

# CVE 特定からパッチ承認までを網羅する リスクベースの機能

## Ivanti のパッチ管理ソリューションでご利用いただけるようになりました

Ivanti は、脆弱性スキャンの結果を読み込み、特定された CVE (Common Vulnerabilities and Exposures : 共通脆弱性識別子) と関連するパッチを表示し、不足しているパッチを展開に向け公開または承認する機能を提供します。

IT 運用部門と IT セキュリティ部門が「異なる考え」を持って業務を遂行している可能性は大いにあります。IT 運用部門は、すべてをスムーズに機能させることを必要としている一方、セキュリティ部門は環境を安全に守ることを求めています。ただし、この 2 つの部門は「企業を保護し、事業を正常に運営させる」という共通の目標を持っています。そしてこの目標を達成するために両部門が連携して取り組まなければならないのは、エンドポイントなのです。

### 継続的な脆弱性の評価と修正

継続的な脆弱性の評価と修正がすべての企業に欠かせないセキュリティプラクティスのひとつであることは事実ですが、初めて脆弱性が特定されてから、ソフトウェアを展開するまでには、相当な時間と手動による作業が必要となります。

1 件の脆弱性を特定し修正することは簡単ですが、セキュリティ部門からのレポートには大抵、最低でも 1,000 件の CVE (Common Vulnerabilities and Exposures : 共通脆弱性識別子) が列記されています。もしレポートに 10,000 件、50,000 件の CVE が列記されていたらどうしたらよいのでしょうか？脆弱性評価を 1 回実施すると、企業の内環境内のシステム上に存在する複数の問題が特定される可能性があります。また、多くの異なるシステムや同じシステム上の多くのソフトウェアの中に同じ脆弱性が認められる場合があります。

これにより、評価と修正にまつわる作業が瞬間に複雑化し、1 日かかりの作業となってしまいます。さらに攻撃者によって、評価と修正が実施されている間に、機密データにアクセスするための足

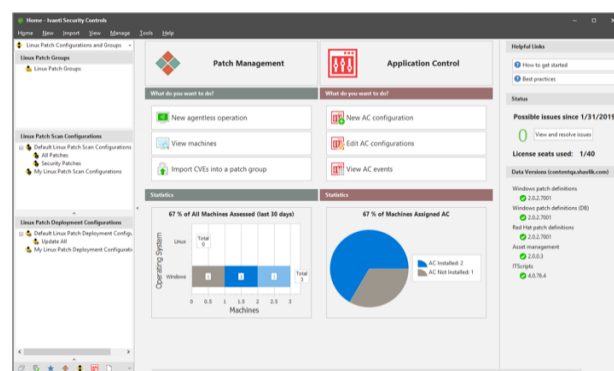
掛かりが築かれる恐れがあります。問題を整理し、修正を計画する時間がかかればかかるほど、セキュリティに関連するインシデントの影響を受けやすくなります。IT 運用部門は、セキュリティ部門からのレポートに隅から隅まで目を通し、CVE を特定し、提供されている更新プログラムと照合し、パッチ管理ソリューション経由で更新プログラムやパッチを提供する必要があります。

### CVE 特定からパッチ適用までの時間を短縮

Ivanti のソリューションに実装されている CVE とパッチの照合機能により、CVE 特定からパッチ適用までの時間を数時間から数分に短縮できます。Rapid 7、Tenable、Qualys、BeyondTrust、もしくはその他のベンダーの脆弱性評価を使用しても問題ありません。ベンダーを問わず、Ivanti のソリューションは、CVE に関連するパッチをマッピングし、実環境で速やかに修正を承認もしくは公開できる更新プログラムのパッチリストを作成します。

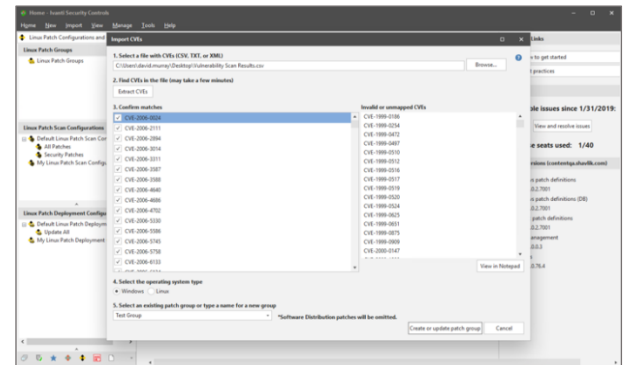
### 実例をご確認ください

このスクリーンショットは、新しい Ivanti® Security Controls のホーム画面です。この画面から [Import CVEs into a Patch Group] (CVE をパッチグループにインポート) を選択できます。



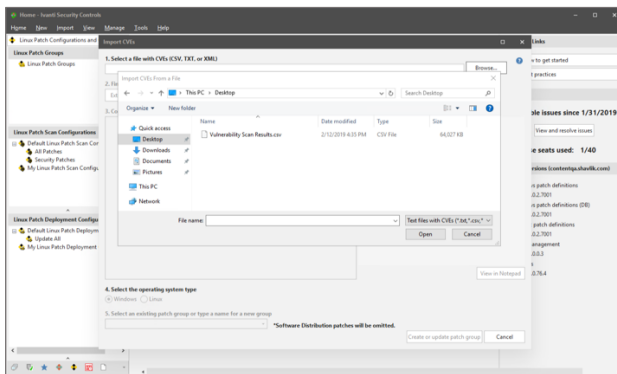
XML ファイル、スプレッドシートやデータベースから生成した CSV ファイル、CVE 情報を特定するために作成したプレーンテキストファイルなど、インポート機能はあらゆるファイルタイプに対応します。Ivanti のパッチソリューションは、情報を取得、精査し、脆弱性を解決するために必要なソフトウェアの更新プログラムと CVE を照合します。

情報を読み込むと、CVE が特定され、特定の脆弱性に対応する更新プログラムと CVE が照合されます。そして、エンドポイントに適用する必要があるパッチが表示されます。



次の画面に表示されている通り、ここで 64MB のファイルから CVE 情報を読み込みます。

上の例では、4,880 件の CVE ID が表示されています。この Ivanti の技術が導入されていない場合、これらの脆弱性に対応する関連の更新プログラム 1,369 件を手動で特定する必要があります。したがって、セキュリティ部門は IT 運用部門に新しいレポートを提供するため、毎回何時間または何日もかけて調査を行うことを余儀なくされます。



Ivanti のパッチ管理ソリューションでご利用いただけるこれらの各種機能に関する詳細については、当社までメール ([Contact-Japan@ivanti.com](mailto:Contact-Japan@ivanti.com)) でお問い合わせください。

**お問い合わせはこちら**

[www.ivanti.co.jp](http://www.ivanti.co.jp)

**03-5226-5960**

[Contact-Japan@ivanti.com](mailto:Contact-Japan@ivanti.com)